

荒川水系河川整備計画(素案)

河川整備の実施に関する事項(案)

～ その他、河川整備を総合的に実施するために取組む事項～

その他、河川整備を総合的に 実施するために取組む事項(案)

- ・魚類の生息環境の改善
- ・河川の適正利用に関する取組み
- ・住民参加型河川管理

魚類の生息環境の改善

- 近年、アユやカジカの個体数の減少や成長不良が釣り人などから指摘されている。
- 流水の流れを分断する堰等の横断構造物により、魚類の遡上・降下など、移動への障害が発生している。
- このため、魚類の移動性を含めた生息環境の改善について、施設管理者を含めた関係機関で横断構造物の改良の可能性等について議論する検討会の開催を検討する。



堰下流の河床洗掘による魚道の機能低下状況(荒川頭首工右岸)

河川の適正利用に関する取組み

- 不法係留など不法占用が確認されている。
- 沿川自治体や近隣の河川管理者等と連携して、これらの解消に努める。



荒川マリーナの利用状況



不法係留の状況

